七人のをとめ

書業六十五年記念

井茂圭洞展

2019年10月4日(金)―14日(月)

和光 本館6階 和光ホール
10時30分―19時　最終日は17時まで

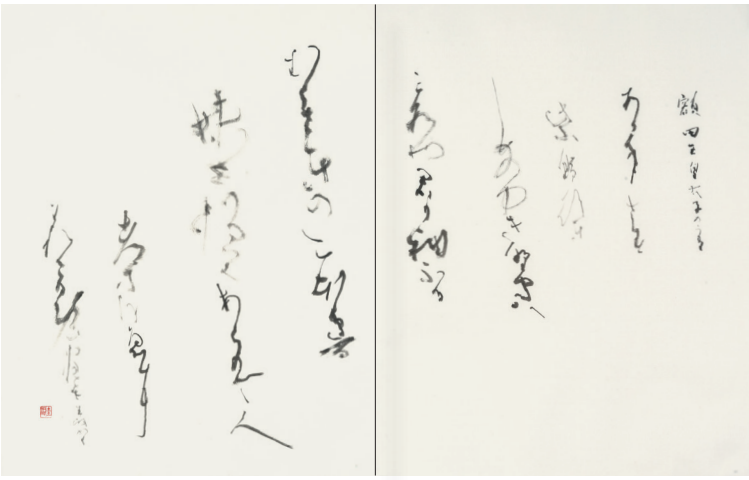
主催　一東書道会
後援　読売新聞社、(公社) 日本書芸院、(公財) 全国書美術振興会、(公社) 全日本書道連盟
◎ギャラリートーク　6日(日)・12日(土)　各日14時―(約30分)

SHO JAPAN

私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。

錯覚

のどかな春日



むらさき

洋上の月

九州国立博物館長
島谷弘幸

師の深山龍洞との出会いから、書の道に分け入り65年。井茂先生は、師の跡に続き、日中の古典を範とし、自らの美意識を磨く。さらに、書の本質である線を鍛え上げ、造形の美しさを日々追い求めてきた。その結果、手中にしたのが、最も大切な空間のバランス感覚である。今回の個展では、先生の到達した書境を披瀝される。皆さんには、この線の美しさ、造形や散らしの書芸術を、筆線を目で追いかけながら是非とも味わってほしい。加えて、執筆する何倍もの時間を割いて、書きたい和歌や文章を選び、書作の構想を考える時間があることも忘れてはならない。2度目には、言葉を味わいながらの鑑賞もお勧めしたい。

井茂圭洞　略歴

1936年　兵庫県神戸市に生まれる。
1954年　深山龍洞に師事。
1957年　京都学芸大学（現 京都教育大学）美術科書道入学。
1961年　日展初入選。
1977年　日展特選を受賞（2回目 1979年）。
1993年　日展会員賞を受賞。
2001年　日展内閣総理大臣賞を受賞。
2003年　日本藝術院賞を受賞。
2018年　文化功労者。
現　在　文化功労者、日本藝術院会員、日展副理事長
京都教育大学名誉教授、読売書法会最高顧問
日本書芸院最高顧問、全国書美術振興会名誉顧問
全日本書道連盟名誉顧問、兵庫県書作家協会顧問
一東書道会会長、日本書道ユネスコ登録推進協議会副会長

展覧会についてのお問い合わせは、美術部にて承ります。

和光
住所　〒104-8105 東京都中央区銀座4丁目5-11
電話　(03)3562-2111
URL　www.wako.co.jp